

学年だより（うめぐみ）



《6月のねらい》 自然の変化に気付き、遊びや生活の中に取り入れながら友だちと楽しむ

《6月のうた》 大きな古時計



《5月の様子》

すっかり新しいクラスに打ち解け、友だちと誘い合ってドロケイを楽しみ、図鑑で調べながらの虫探しに興味津々の子どもたち。5月から始まったハッスルタイムでは、逆上がりと跳び箱4段に挑戦しています。「できるようになりたい！」と手にまめができるほどやる気満々で進んで練習しています。鉄棒では少しずつ地面を強く蹴り上げ高く上がるようになり、跳び箱は「グーからパー」のリズムで勢いよく踏み切りお尻を上げて跳べるようになってきました。泥んこ遊びでは、回を重ねる毎に遊びが広がっていき、砂場全体を使って川、山、滝など色々な物を作り上げていました。「ここに水入れて！」「一緒につなげよう！」と役割分担をしたり、イメージを共有しながら遊ぶ姿にうめ組らしさを感じます。「ザルに水をためるには…」という疑問を持った子どもたちは、泥で穴をふさごうとしたり、別の容器を重ねてみたりとアイディアを出しながら工夫しようという姿もありました。6月はお泊り保育が待っています。絆を深め、たくさんの経験を自信につなげられるよう過ごしていきたいと思います。

★雑巾作り★

4月から楽しみにしていた雑巾作り。様々な絵柄の手ぬぐいからお気に入りの選ぶとやる気と期待が高まっているようでした。みんなで玉結びやばってん結びをおさらいしながら初めてみると、なかなか上手くいかないもどかしさも感じつつ、少しずつ感覚を取り戻し自分たちで縫いすすめられるようになっていきました。「丈夫な雑巾にしよう！」を目標に、真剣に取り組み細かく真っ直ぐに縫えるようになったこと、憧れの雑巾を自分で完成させたことに嬉しさと達成感でいっぱいの子どもたちです。「毎日続けようね！」と友だちと声を掛け合い、意欲溢れる姿でウッドデッキの雑巾掛けに取り組み始めました。続けることの大切さを感じ、心と体を強くしながら大きな自信となるよう、卒園までみんなで頑張っていきたいと思います。

★木工～てるてるぼうず～★

うめ組初めての木工では、釘打ちと毛糸かけを行いました。板に鉛筆で名前や下絵を書くと、紙との感覚の違いを感じつつ、てるてるぼうずの型紙に沿って丁寧に描いていました。釘打ちでは指先でまっすぐになるように支えながら打っていき、「グラグラしないかな？」と1本ずつ確かめる姿は真剣そのものでした。毛糸かけでは、少しずつコツがわかり、毛糸の長さを調整し上手に引きながらかけることができました。色々な表情や素敵な飾りの付いた、雨予報を吹き飛ばしてくれるようなかわいらしいてるてるぼうずが完成し、「早く飾りたいな～！」と梅雨も楽しみになったようです。

★美術～レインボーアート～★

久しぶりの絵の具を使った製作では、虹を描きました。虹ができる仕組みを教えてもらおうと、興味津々でした。絵の具の使い方や、約束を思い出しながら取り組んでいました。赤・青・黄色の絵の具を少しずつ混ぜていくことで虹の七色を表現していきました。色の変化に面白さを感じたり、新しい色の作り方を知ることによって色への興味が深まっていきました。画用紙に大きなアーチを描き、きれいなグラデーションの虹が出来上がると、「きれーい！」と大満足な笑顔でいっぱいでした。

★科学～うちゅう人？の声をきこう～★

昔話の紙芝居から始まった科学の時間。話の中で聞こえてくる音に耳を澄まし、「どうしたらあの音が出るのかな？」とみんなで考え、身近なものや使い方など様々なアイデアが出てきました。貝殻をこすり合わせるとカエルの鳴き声になったり、大豆の入った箱を動かして波の音に聞こえることを知り、子どもたちも夢中になって色々な音を楽しみ、紙コップとバネが組み合わさった道具を使い宇宙人になった友だちの声に「すごーい！」と大盛り上がりでした。

★そよ風文庫★

「そよ風さんあるの？」と大好きなそよ風文庫の時間、うめ組では詩、わらべうた、素話から少し長い絵本とお楽しみがいっぱいです。話が始めると、だんだんとお話の世界に入って行き、教室が静まり返るほど…わらべうたでは、言葉のリズムや響きの面白さ、方言にも触れ、みんなでアレンジもしながら夢中で楽しんでいました。

「たんぼぼ」「どうながのプレツツェル」